

他の団体の方々とは、普段はなかなか一緒に活動する機会はありません。今回こうして他の団体の方と実行委員として一緒に企画・運営をしていく中で、普段はどんな活動をしているのかを話したり、お互いの持っている知識を出し合って企画を考えたりと、普段の自分の活動を省み、新たな知識を手に入れる貴重な経験となりました。(クラフトブースリーダー：ミロ)

遊び・体験

私は今回の親子ゆめひろばに、遊び・体験ブースのリーダーとして参加しました。このブースは、私を含めた大学生3人と社会人2人の計5人の実行委員が中心となって企画・運営を進めていきました。京都府立木津川運動公園でこの親子ゆめひろばというイベントを行うという事と日程以外、内容はほぼ決まっておらず、一からイベントを企画していくのはとても難しい作業でした。

このブースのミーティングはとても活発で、たくさんの意見やアイデアが出ました。出た意見をまとめ、より良いブースになるよう5人で内容を深めていくのは大変ではありましたが、とても良い経験になりました。ミーティングを重ねた結果、遊び・体験ブースで企画したのは、イベント会場全体をまわるスタンプラリーでした。このブースが出した火付け体験、植樹、コマやけん玉などの昔遊びの3つのコーナーの他、クラフトブースと食ブースにも協力して頂き、成立しました。たくさんのブースに参加してもらったため、たくさんのコミュニケーションが必要となりました。

当日までの準備はもちろん、イベント当日にも、来てくださった人たちにわかりやすくブースの説明をするためにコミュニケーションを大切にしてイベントを進めることを意識しました。今回のイベントでブースのリーダーという役割をさせて頂いたことで、いろんな大人の方とコミュニケーションをとったり、何回も話し合いをしたり、自分たちが中心となって企画をしたりと、貴重な経験をたくさんすることができました。決めなければならない事柄が多く、悩んだこともありましたが、その分得られたものも多く、リーダーとしてこのイベントに参加することができて本当に良かったと思います。(遊び・体験ブースリーダー：にこ)

